

現在、広島大学大学院で日本語教育学を専攻しています。普段は近くのスーパーで食材を買って、自炊をしています。中国の食材が欲しいなと思ったら中華物産店へ行くので、困ることはありません。アルバイトは、週3回、韓国焼肉店で勤務。覚えることが多く大変ですが、先輩や店長に教わりながら、がんばっています。



広島大学大学院
レイ
黎詩さん
(中国出身)

アルバイト先の友人と店長と一緒に

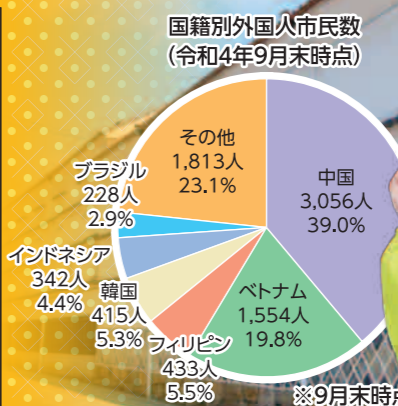
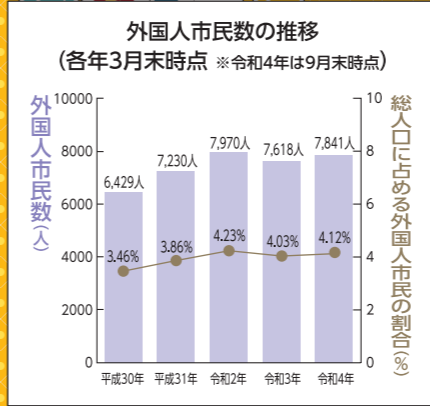
そういえば留学生や外国につながる子どもが多いのも東広島市の特徴よね。どんな暮らしをしているかな？



暮らしについて聞いてみよう。

ぞうたねー

広島県内における外国人比率 1位 (令和4年9月時点)



僕が西条に住むようになって2年目。広島県の中でも東広島市は、多くの外国人が暮らしているんだと感じるよ。



僕が紹介してあげるよ！まずは、タイ料理店「ナッサコン・クルアタイ」へ行ってみよう。ここは、日本人はもちろん、外国人もよく行くんだよ。



外国人はどこで集まっているんだろう？

川上小学校の児童は792人のうち、外国籍を持つ児童は19人。(令和4年5月1日時点)



東広島市に暮らす小学生は1万1286人。そのうちの227人が外国籍を持つ児童なんだよ。



しがん
玉井 子涵さん
(3年生)
(中国出身)



武本 佳子 教諭

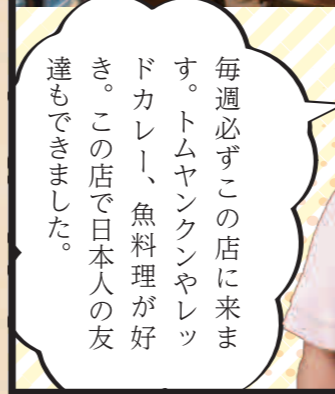
教室では、子どもたちが互いに言葉や文化を教え合っている姿を見かけますよ。

家では中国語、学校では日本語を話しているよ。日本の漢字と中国語は似ているようで違うから、学校の日本語指導の時間に、日本の漢字を勉強中。休み時間には、友達と鬼ごっこをして遊ぶのが楽しい。



33年前に来日。東広島市に住み始めて20年以上経ちます。出身国タイや周辺国の食文化を知ってもらいたくて、平成21年に東南アジアの食材を扱う店を始めました。子育てと並行しての開業で、当時、夫は単身赴任中だったので、週末の3日間だけ営業していました。お客さんから「自宅で調理するのではなく、ここで食べたい」と声があり、平成26年に業態をレストランに変えました。イスラム教徒も食えることができる料理も用意。外国のお客さんも多く、食事を通してさまざまな国の人同士の交流の場になっています。

ナッサコン・クルアタイ (西条町)



常連客のスイタさん
(インド出身)



全て本場のタイの味
(辛さは調整可能)




店主の梶原ヤワラックさん(タイ出身)と、夫の桂一郎さん

外国人と日本人の橋渡し 互いに歩み寄るまちに

長い海外生活の後、平成29年に東広島市に転入し、今年度から市教育文化振興事業団で多文化共生コーディネーターとして活躍している武藤さん。サンスクエア東広島内のコミュニケーションコーナーで他のスタッフと共に、外国人からのさまざまな相談の対応や地域などからの要望に応じて、地域と外国人の交流のサポートをしています。4ページで紹介した龍王夏まつりもその一つ。「留学や就労で日本へ来た外国人に、来てよかったと思ってもらいたい。国籍に関係なくお隣さん感覚であいさつをし、互いに歩み寄っていただけたいですね」と話してくれました。外国人との日常生活の交流についても分からないことがあれば、気軽に相談してみよう！

詳しくはこちら



東広島市教育文化振興事業団
多文化共生コーディネーター
武藤 承子さん

国際交流ボランティアを募集中！あなたも国際交流を支えてみませんか？

電話 (082) 424・3811
西条西本町2816

島村水産 (安芸津町)

母国を離れて、東広島市で技術を学んでいる技能実習生もいるみたいだね。

入国前に1カ月間、日本語の勉強をしてきました。もっと日本のことを知りたいです！

焼肉が好きです。暑さ寒さも慣れれば大丈夫です。

ジョアンさん (フィリピン出身)

島村水産で働いて6年目になるエルウィンさん (フィリピン出身)

カキ養殖を営む島村水産では、6年前から外国人技能実習生制度を利用。現在は3人のフィリピン人実習生を受け入れています。「来たばかりのときと比べて、技術も日本語もとても上達していますよ」と語るのは、島村広司さん。積極的に技術を学び、どんどん成長していく姿に頼もしさを感じているそうです。

在留資格別外国人市民数 (令和4年9月末時点)

永住者	1,984人	25.3%
留学	1,637人	20.9%
技能実習	1,343人	17.1%
家族滞在	616人	7.9%
その他	2,261人	28.8%

東広島市には多くの留学生と技能実習生がいるのね。

2022 東広島国際フェスタ

Higashihiroshima International Festa 2022

10:00-15:00 入場無料 11.6SUN (小雨決行)

会場 西条中央公園 (東広島市役所北側グラウンド)

テーマ:世界の語り

日11月6日(日) 10時~15時

場 西条中央公園(グラウンド側)

※生涯学習フェスティバルとの同日開催

詳しくはこちら



東広島国際フェスタ2022では、「世界の語り」をテーマに、ステージでさまざまな国の踊りの発表を行います。各ブースでは団体や国の紹介、海外の料理や雑貨などを販売。約40人のスタッフで、皆さんが楽しめる企画を準備しました。ぜひご来場ください。

私たちも参加します!

外国人が多い地域では積極的に国際交流をしているところもあるよ。

龍王住民自治協議会は、住民の平均年齢が若く、外国人が多いのが特徴です。「外国人と日本人、お互いを知る機会を作ろう」と、昨年10月に外国人14人と日本人60人が参加し、交流会を開催。今年は、7月30日に開催した「龍王夏まつり」で、外国人15人による母国に関するクイズ大会を行いました。子どもも大人も、楽しく他国の文化を知ってもらい、「世の中にはいろんな文化がある」と思ってもらえたひとときでした。

龍王住民自治協議会 事務局長 三宅 達士さん

コミュニケーションを 取ってみませんか?

本畠 里彩さん

日本人が、外国人との間に壁があると感じてしまうのは、「コミュニケーションを取るのが難しそう」と思い込んでしまうからだと思えます。「言語や文化の異なる人と話が合うかな?」「正しく伝わらないのでは?」と悩んでいる人が、私の周りでも多い気がします。実際、私も心の底でそう思っていました。しかし、国際フェスタの準備で、外国人の皆さんとコミュニケーションを取る中で、やさしい日本語なら会話できる人が多かったり、身ぶり手ぶりで意図が伝わったりと、「分かり合える!」と実感したんです。

コミュニケーションを取るのが難しいと思っている人は、ぜひ国際フェスタに来てほしいです。思い込みが吹き飛びますよ!

龍王夏まつり

約4000人が来場。クイズ大会では、外国の服装や文化にまつわるクイズが「○」「×」形式で出されました。

まずは知ることから、互いの理解が深まりますね。